

めむろ 社協だより

「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。

No.288 平成23年5月号

発行・編集：社会福祉法人芽室町社会福祉協議会
事務所：東2条2丁目 ☎62-1616 ㊟62-1657
<http://www.memuro-syakyo.jp/>

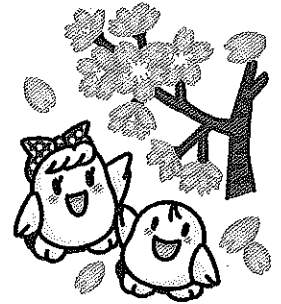


芽室町社会福祉協議会は、総務係(芽室町共同募金委員会、あおぞら芽室会事務局)、地域福祉係(老人クラブ連合会事務局、芽室町ボランティアセンター)、訪問介護係(ホームヘルパー)、通所介護係(あいあい21デイサービスセンター)、居宅介護支援係(ケアマネジャー)、小規模多機能型居宅介護係(「ふたば」)、障がい者支援係(ホームヘルパー)の7係で構成されています。

ありがとうございます!

「東日本大震災」義援金 総額 15,951,082円

4月26日現在、総件数341件の義援金が芽室町共同募金委員会に寄せられています。
心あたたまるご支援とご協力、誠にありがとうございます。



引き続き「東日本大震災」への義援金をお願いします。

芽室町共同募金委員会(会長 三寺邦宏)では、「東日本大震災」で被災された方々への義援金を引き続き受け付けています。

お寄せいただいた義援金は、全額、北海道共同募金会に送金し、厚生労働省、日本赤十字社、全国社会福祉協議会、中央共同募金会、被災県と協議のうえ、被災者支援や被災地復興のために使われます。

- ◆受付窓口 芽室町社会福祉協議会(東2条2丁目15番地 ふれあい交流館 内)
- ◆期 間 9月30日(金)まで(8時30分~17時30分) ※土・日・祝日は休みます。
- ◆その他 上記「受付窓口」で領収書を発行することができます。ただし、募金箱への義援金には発行することができません。

平成22年度「共同募金運動功績者」表彰



“赤い羽根共同募金運動”や“歳末たすけあい募金”の街頭募金活動をはじめ、永年にわたる共同募金運動への功績が認められ、芽室町赤十字奉仕団(橋本正常 委員長)が平成22年度「共同募金運動功績者」に決定しました。

4月16日、中央公民館で行われた平成23年度芽室町赤十字奉仕団総会にて、北海道共同募金会(会長 吉田守利)からの感謝状と記念品を、芽室町共同募金委員会(会長 三寺邦宏)より贈呈しました。

ありがとうございました。これからもよろしく願います。

みんな笑おう! 楽しもう! つなげよう ふれあいの輪! 「ふれあい交流まつり2011」

全ての人々が豊かに安心して暮らせる福祉のまちづくりを、地域で暮らすみんなで作ることの重要性を再確認する福祉の祭典「ふれあい交流まつり」。

4月26日(火)に行われた第1回実行委員会で日程などが決定しました。

内容などの詳細については、順次「めむろ社協だより」やホームページでお知らせします。

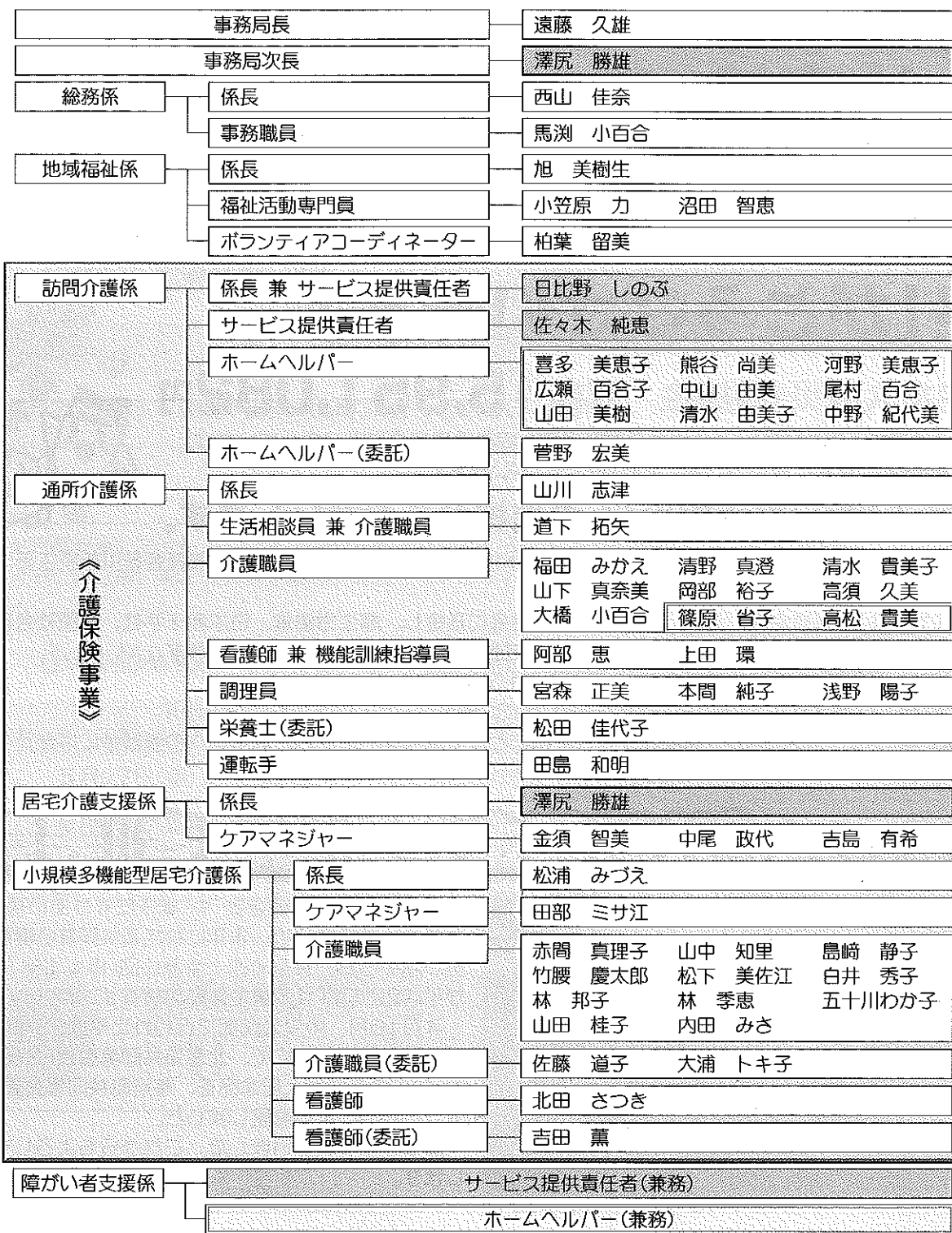
と き 8月21日(日)10時00分~14時00分

ところ 芽室町健康プラザ(西3条南6丁目)

◆問合せ先・芽室町社会福祉協議会 電話62-1616(担当・旭)まで

社協だより

平成二十三年度 芽室町社会福祉協議会「機構図・職員配置図」



【職員数53人+委託5人】

※4月26日現在

「オセロ」や「将棋」を譲ってください。

芽室町社会福祉協議会では、町内に居住する65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、ボランティア(「さつき会」「かしわ会」)による手作りの昼食を提供する会食会「ふれあい交流会」を、年間21回実施しています。

そこでお願いします。会食前の余暇活動として、「オセロ」や「将棋」などを用いたレクリエーション活動を予定していますが、ご家庭などで使わなくなった「オセロ」や「将棋」(いずれも板と駒のセット)がありましたら譲ってください。お電話いただければ、担当職員が受取に伺います。

問合せ先…芽室町社会福祉協議会(☎62-1616・沼田)まで

被災地から① 「決意」



ボランティアセンターに個人登録され、施設支援などで活躍していた芽室町在住の佐藤好美さんが、単独で被災地に入りボランティア活動をしています。

今月号から「被災地から」を、佐藤好美さんの現地レポートで掲載します。

(佐藤好美さんは現在、介護福祉士会を通じて宮城県石巻市の避難所で活動しています)

3月11日に発生した地震直後、テレビを観ていて“ただごとではない”と感じました。

困っている人がたくさんいる。特に高齢者の方々の生活が気になり、その日の夜に“ボランティアに行けたら”と思い、荷物をまとめ始めましたが、県外からのボランティアを受け入れている所がなく、もどかしい毎日を送っていました。

3月23日、宮城県で県外からのボランティアを募集していることをインターネットで知り、すぐに連絡をして東松山市へ向かうこととなりました。

ボランティアには自己完結が求められていたので、自家用車で行くことにしましたが、夫がガソリンを携行缶に入れて持たせてくれたり、地図を用意してくれたりと協力してくれました。とてもありがたかったです。

被災地の状況があまりにも悲惨だったため、想像もつかなかったせいか、あまり不安を感じず、とにかく自分のできることをしようと決意し、被災地に向かいました。【次号へ続く】

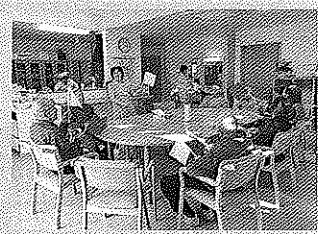
芽室町ボランティアセンターからのお知らせ



ボランティア募集中!!

4月1日にオープンした芽室町初の小規模多機能型居宅介護事業所「ふたば」では、利用者の方とお話しをし、お茶を飲みながら一緒にゆったり時を過ごしていただくボランティアを募集しています。活動は、ボランティア活動保険への加入が条件となります。くわしくは、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

小規模多機能型居宅介護事業所とは…介護が必要になっても、住み慣れた地域での生活が継続できるよう、24時間・365日、地域の特性に応じて提供される地域密着型サービスです。「通い」を中心に、「訪問」「泊まり」がひとつの場所(事業所)で組み合わせて利用できます。



ボランティアセンター登録説明会を開催します!!

ボランティア活動って何?どんな活動があるの?といった疑問から、ボランティアセンターに登録する手続方法やメリットなどについて説明します。

事前の参加申込は不要です。お茶やコーヒーを飲みながら、お話ししてみませんか?

とき 5月23日(月)18時30分～

ところ ふれあい交流館1階「作業訓練室」
(東2条2丁目 芽室町役場東となり)

その他 どなたでも参加できます。
お気軽にお越しください。
※参加料はいりません。

ボランティア相談

ボランティアに興味のある方、やりたい・やってみようという方、ボランティアをお願いしたい方、ボランティアって何?という方など、お気軽にご相談ください。

芽室町ボランティアセンター(芽室町社会福祉協議会)

東2条2丁目15番地1ふれあい交流館内 ☎61-3631(担当・柏葉、旭)

開設時間: 月～金曜日の8時30分～17時30分(土・日曜日、祝日はお休み)



善意に厚く
感謝いたします

▽北明老人クラブ 30,000円 社会福祉事業に

(個人情報保護法により、同意された方のみ氏名などを掲載しております)

平成23年4月1日～平成23年4月26日



心配ごと相談日程

相談日	時間	会場	専門相談員(予定)
5月25日(水)	13時15分～15時30分	ふれあい交流館1階「会議室」	今野 峯夫(人権擁護委員) 三好 佳子(")
6月8日(水)	〃	〃	江口 久子(人権擁護委員) 今野 峯夫(")

★問題解決に向けたアドバイスや関係機関などへの橋渡しを行います。

★概ね月2回、第2・第4水曜日に開設しています。



ふれあい交流会(ひとり暮らし高齢者の食事会)日程

日 時	会場	内 容	担当ボランティア
5月27日(金)11時00分～	中央公民館	通常交流会	かしわ会
6月10日(金)11時00分～	〃	〃	さつき会

☆5月27日(金)は、芽室幼稚園児との交流会を行います。

★参加していただくには、事前に会員登録が必要です。問合せ先：☎62-1616(担当・沼田)

ご協力
ください

芽室町社会福祉協議会では、書き損じハガキ(官製ハガキ)の寄付をお願いしています。枚数の多少に関わらず、ご協力いただける方は、お手数でも事務所(ふれあい交流館 内)にご持参いただくか、お電話いただければ担当職員が受け取りに伺います。よろしくお願いいたします。
【連絡先：☎62-1616】



「福祉のクイズ」

ご応募いただいた正解者の中から、抽選で2名様にハッピーチケット(芽室町商工会商品券)1,000円分をプレゼントします。

問題：4月26日現在の芽室町社会福祉協議会の職員は全員で何人でしょうか？

委託の方もプラスしてお答えください。

「住所」「氏名」「答え」「社協へのご意見、ご質問など」をご記入のうえ、5月31日(火)までに芽室町社会福祉協議会(〒082-0012 芽室町東2条2丁目15番地1 ふれあい交流館 内 ☎62-1616)に郵送(当日消印有効)、またはFAX(62-1657)してください。事務所までご持参いただくのも大歓迎です。

応募はお一人様1回とさせていただきます。なお、いただいた個人情報は、厳正に管理のうえ、商品券の発送のみに使わせていただきます。たくさんのご応募をお待ちしています！

【前回の答え】「ふたば」(当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます)